

プレスリリース
報道関係各位

株式会社 IDC フロンティア

**IDC フロンティア、新棟の稼働開始で西日本最大のデータセンター群に
～新規大型案件やメインサイト移設需要などが好調～**

株式会社 IDC フロンティア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中山 一郎、以下 IDC フロンティア）は、福岡県北九州市の環境対応型のデータセンター群「北九州データセンター（アジア・フロンティア）」の5号棟が2013年4月に竣工し、5月1日より稼働を開始いたします。

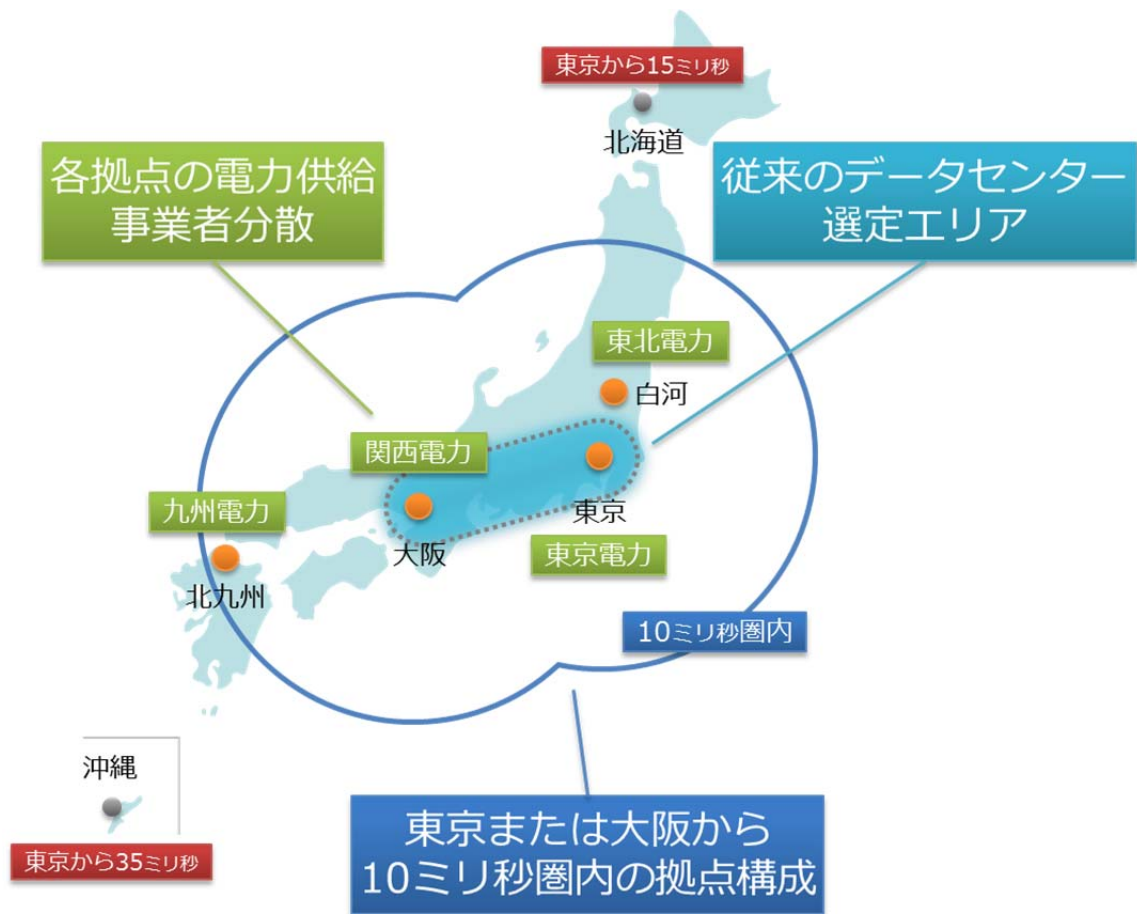
本データセンターは2008年9月に1号棟が竣工し、この度5号棟が完成いたしました。新たな設計の導入によりサーバーの高集積が可能で、全棟で10万台以上のサーバーを収容できる能力を保有します。稼働中のデータセンター拠点としては西日本最大*1であり、国内でも最大級規模のデータセンター群となります。

万が一の災害に備えた首都圏以外でのバックアップや、ディザスタリカバリでの利用に加え、拡張余力の乏しい都市型データセンターから、拡張性のある地方型データセンターへシフトしている数十ラック以上の大型案件や、首都圏ではなく西日本側にメインサイトを構える移設需要が好調に推移しており、コロケーションだけでなく、国内および海外からの利用も拡大しているクラウドコンピューティングやストレージサービスの西日本拠点として展開してまいります。



北九州データセンター5号棟

北九州市は地震、津波などの自然災害が発生するリスクが少ないことでも知られ、IDC フロンティアは北九州データセンターを西日本の最大拠点として位置づけています。2012年10月に稼働を開始した福島県白河市の白河データセンターは東日本最大の拠点であり、首都圏と関西を含めたこれらの大型拠点が、インターネットの中心である東京または大阪いずれかを、インターネットサービスの提供において遅延を意識しない程度の10ミリ秒圏内のネットワーク応答時間（レイテンシ*2）内でカバーできる高速・大容量ネットワークを構築しています。また、それぞれの拠点においても異なる電力事業者から電力供給を受けており、物理的な拠点分散だけでなく電力の分散も他事業者を併用することなく実現が可能です。



東京・大阪を10ミリ秒圏内で結ぶネットワークと拠点分散および電力分散



北九州データセンターの上空から（手前が稼働を開始した5号棟）

IDC フロンティアは、今後も日本全体で東西をバランスよくカバーし、お客様の用途に応じて最適化できる高品質で安定したコロケーションサービスやクラウドコンピューティングおよびストレージサービスなどの IT 基盤を提供してまいります。

なお、今回稼働を開始する北九州データセンター5号棟の概要については、以下のとおりです。

名称	北九州データセンター（アジア・フロンティア）
場所	福岡県北九州市
工期	稼働開始：2012年3月着工～2013年4月竣工、5月稼働（5号棟） 竣工済：2011年7月着工～2012年4月竣工（4号棟） 2010年11月着工～2011年9月竣工（3号棟） 2008年7月着工～2009年3月竣工（2号棟） 2008年1月着工～2008年9月竣工（1号棟）
敷地面積	約 30,000 平方メートル
延床面積	約 22,550 平方メートル（1～5号棟および管理棟、オフィス棟など施設含む合計） ・5号棟：約 5,800 平方メートル ・各棟 約 3,000 平方メートル（1～4号の各棟）
ラック数	約 2,730 ラック（1～5号棟の合計） ・5号棟：約 530 ラック ・3～4号棟：各棟 約 570 ラック ・1～2号棟：各棟 約 530 ラック
建物構造	鉄骨造 ※1～4号棟は鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造）
規模	地上3階、地下1階 ※1～4号棟は地上2階、塔屋1階
床荷重	ハウジングルーム 1,000kg/平方メートル、UPS室 2,000kg/平方メートル
受電能力	30メガボルトアンペア
電気事業者	九州電力
空調方式	外気空調方式（年間負荷の約80%を外気利用で賄う）
用途	グループ内インターネットサービス、クラウドコンピューティングおよびストレージサービス、コロケーションサービス

【北九州データセンターについて】

北九州データセンター（アジア・フロンティア）は、広大な敷地へ需要に応じて1棟ごとに建設を行うモジュール方式と、商用としては国内で初めてサーバーの冷却に外気を取り入れる外気空調方式を採用した環境対応型のデータセンター群です。将来的には最大12棟まで建設が可能で、敷地面積約30,000平方メートル、延床面積約22,500平方メートル、総ラック数は約2,730ラックと稼働中のデータセンターとしては西日本最大の規模を誇ります。2008年に1号棟の運用を開始してから増設を進め、2013年4月に5号棟が竣工しました。5号棟からは福島県白河市の白河データセンターで採用した最新鋭の外気空調システムを導入し、年間負荷の約80%を外気の利用で賄い、従来必要であった空調消費電力の大幅な削減を可能としています。

以上

- *1 インプレスビジネスメディア「データセンター完全ガイド 2013 年春号」(2013 年 4 月 1 日)を基にした自社調査による
- *2 レイテンシとは拠点間の通信の往復時間で単位はミリ秒 (msec) で表されます。一般的には拠点間の物理的な距離に比例し、東京ー大阪間は 10 ミリ秒前後、東京ー北海道・九州間は 15 ミリ秒前後、東京ー沖縄間 35 ミリ秒前後、大阪ー九州間は 10 ミリ秒前後と言われています (自社調べ)

<企業情報>

【IDC フロンティアについて】 (<http://www.idcf.jp>)

社 名 : 株式会社 IDC フロンティア (IDC Frontier Inc.)

代 表 者 : 代表取締役社長 中山 一郎

事業内容 : クラウド事業、データセンター事業、ホスティング事業、IP ネットワーク事業、コンサルティング、システム構築・運営、その他

株式会社 IDC フロンティアは、Yahoo! JAPAN グループでクラウドコンピューティングとデータセンター事業を担う戦略的子会社として、クラウド事業、データセンター事業、ホスティング事業、IP ネットワーク事業、コンサルティング、システム構築・運営を事業内容とし、日本のビジネスシーンの発展と活性化を支える情報技術基盤を提供しています。長年の経験で培った高信頼データセンターを全国 10 か所で運用しており、SaaS/PaaS/IaaS に代表される高付加価値サービスの開発と提供に取り組み、ビジネスユーザーのクラウドコンピューティングやオープンプラットフォームの利活用を推進しています。

<サービスに関する問い合わせ先>

■IDC フロンティア カスタマーデスク

Tel : 0120-26-2725 (平日 9 : 00~17 : 00)

E-mail : service@idcf.jp

<リリースに関する報道機関からの問い合わせ先>

■IDC フロンティア 広報宣伝グループ

電話 : 03-4354-0155

メールアドレス : pr@idcf.jp

Twitter 公式アカウント : [idcfrontier](https://twitter.com/idcfrontier)

Facebook ページ : <http://www.facebook.com/fb.IDCFrontier>